

アカデミックなフランス語における談話標識のheinの 使用に関して

→歴史のポッドキャストにおけるheinの使用

BARCAT Corentin

バルカ コランタン

大阪大学 人文学研究科

発表の流れ

- 1) heinの定義、先行研究
- 2) 前回のhein研究（政治家）
- 3) 本研究（歴史ポッドキャスト）

1) heinの定義、先行研究

1) 定義、先行研究

Heinとは？

- フランス語の会話では、「hein」という言葉がよく用いられる。
(1) –A: Tu pars à quelle heure ? –B: **Hein** ? –A: Tu pars à quelle heure ? –A:何時に出るの？ –B:なに？ –A:何時に出るの？
(2) 「tu as bien compris, **hein** ?」 ちゃんと理解できたよね？
(3) 「ça, c'est très important, **hein** !」 これはとても大事だよ。

1) 定義、先行研究

Heinとは？

- 「hein」は「n'est-ce pas」のインフォーマルバージョンであると言われる。
- 辞書で「hein」は「間投詞」(interjection)に分類されることが多い。
- Le Robert :
« *Interjection* 間投詞 **FAMILIER** 俗語

1) 定義、先行研究

「hein」に関する先行研究

- 話し言葉では「hein」の頻度が非常に高いのに、先行研究はそれほど豊富ではない。
- 「hein」のみについての論文は非常に少ない。
- 「quoi」、「bon」、「euh」、「tu vois」、「n'est-ce pas」のような言葉と一緒に研究されることが多い。

1) 定義、先行研究

「hein」に関する先行研究

- 「hein」 のみについての論文は
 - 野田 (2011b)
 - Delomier (1999)
- 「hein」 とその他の談話標識についての論文は特に
 - 野田 (2011a、博士論文)
 - Beeching (2007)
 - Dostie Pusch (2007)
 - Chanet (2003)

1) 定義、先行研究

「hein」は何のカテゴリーに分類すべき？

- 研究者によって考え方が大きく異なる。
- Marqueurs discursifs (MD「談話標識」) に分類している研究者 (Beeching、Noda、Crible Degandなど) とそうでない研究者 (Chanet) がいる。
- MDというカテゴリーの定義・妥当性は研究者の間で激しい議論となっている。

1) 定義、先行研究

「hein」を使用する話者の特徴

- 社会的階層関係なく「hein」が使用されている (Beeching 2007)
- 「C'est-à-dire」(すなわち・つまり)を多く使用している話者は「hein」の使用が比較的少ない (Beeching 2007)

1) 定義、先行研究

「hein」のイントネーション (Delomier 1999)

- イントネーションが上がるケースもあれば、フラットなイントネーションや下がるイントネーションのケースも観察できる (Delomier 1999)
- 「Hein」はイントネーションと文脈によって意味が変わる (Delomier 1999)

1) 定義、先行研究

「hein」の用法 (Delomier)

- Delomier (1999)は電話での会話を分析（鉄道会社SNCFと客の会話、救急サービスSAMUと一般人の会話）
- Delomierはそのコーパスで少なくとも3つの「hein」のタイプが現れていると言及：
- 1) 繰り返しのお願いのhein
- 2) 確認のお願いのhein
- 3) 間投詞のhein

1) 定義、先行研究

「hein」の用法 (Delomier)

- Delomierが使用するコーパスでは「1) 繰り返しのお願いのhein」が少ない。
- 「3) 間投詞のhein」はそれよりもさらに少ない。
- オペレーターは「hein」を非常によく使用していることが分かった。

⇒フォーマルな状況での会話なので、「hein」はfamilier（インフォーマルスタイル）のマーカーとして解釈することが不可能である。

1) 定義、先行研究

「hein」の用法（野田）

- 「hein」には15の異なるタイプがある。
- « il n'est pas impossible d'utiliser *hein* dans une conversation formelle »（フォーマルな会話で「hein」を使うことは不可能ではない。）
- « l'emploi de *hein* peut solliciter ou non de l'interlocuteur une réponse ou une réaction. »（「hein」は相手からの返答・リアクションを求める場合とそうでない場合がある。）
- 「hein」には決まっている位置（発話の前・真ん中・後など）はない。
- 日本語ではheinは普通「だろう・でしょう」、「よ」、「ね」、「よね」と訳すことができる。

2) 研究方法

2) 研究方法

Heinのタイプ

先行研究とコーパスに出てくる用例を見て、「hein」を3つの大きなカテゴリーに分類することを決めた。

- **タイプ1：demande de répétition**（繰り返しのお願い）
- **タイプ2：incitation à confirmer**（確認・共感の促し）
⇒相手から何らかの返答が期待される場合
- **タイプ3：insistance/demande d'attention**（強調・注意の促し）
⇒相手からの返答は特に期待されない場合

2) 研究方法

タイプ1 : demande de répétition (繰り返しのお願い)

(1) –A: Tu pars à quelle heure ? –B: **Hein** ? –A: Tu pars à quelle heure ? –A:何時に出るの ? –B:なに ? –A:何時に出るの ?

タイプ2 : incitation à confirmer (確認・共感の促し)

(2) 「tu as bien compris, **hein** ?」 ちゃんと理解できたよね ?

タイプ3 : insistance/demande d'attention (強調・注意の促し)

(3) 「ça, c'est très important, **hein** !」 これはとても大事だよ。

2) 研究方法

研究設問

- Heinは本当にインフォーマルなフランス語でしか使用されていないのか？
- フォーマルなフランス語ではheinの代わりに「n'est-ce pas」が使用されていると思ってよいのか？
- インフォーマルとフォーマルな会話で観察される「hein」にはどんな機能・意味合いがあるのか？

2) 研究方法

研究方法

- 規模が小さい3つのコーパスを使用
 - 1) インフォーマルなフランス語：
ESL02コーパス（オルレアン大学のコーパス）の一部：家族や友達同士で話している3つの会話（カテゴリーは「24H」と「Repas」）

ESLO2の「24 h」と「Repas」コーパス（友達・家族の会話）

話者	年齢	性別	日付	長さ	述べ語数
1.話者1（「24h」）	20～25歳	女性	2009年	20分	2413語
2.話者2（「24h」）	20～25歳	女性			2495語
3.話者3（「Repas」）	45～55歳	女性	2012年	33分	2473語
4.話者4（「Repas」）	15～20歳	女性			2417語
5.話者5（「Repas」）	18～25歳	男性	2012年	57分	2797語
6.話者6（「Repas」）	18～25歳	男性			2702語
総合			—	110分	15297語

2) 研究方法

研究方法

- 2) 2015～2017年の政治家コーパス（6人のインタビュー）
⇒2016年から自分で作成したコーパス

2015～2017年の政治家コーパス

話者	年齢	性別	日付	長さ	述べ語数
1.Nicolas Sarkozy (元大統領)	54歳	男性	2015年	18分	2506語
2.Manuel Valls (元首相)	52歳	男性	2015年	15分	2469語
3.François Fillon (元首相)	63歳	男性	2017年	14.5分	2653語
4.Marine Le Pen (国民戦線党首)	49歳	女性	2017年	13分	2426語
5.Marion Maréchal Le Pen (国民戦線の国民議会議員)	27歳	女性	2016年	12.25分	2710語
6.Ségolène Royal (元社会党の大統領選候補者、元環境大臣)	63歳	女性	2017年	14.5分	2641語
総合			—	87分15秒	15405語

2) 研究方法

研究方法

- 3) 2024年の政治家コーパス（12人のインタビュー）
⇒左翼から右翼まで、それぞれの政党で代表的な・最も有名な政治家を選んで作成した。

2024年の政治家コーパス

話者（メイン）（+ インタビュアー）	インタビュアー（人数）	年齢	性別	日付	長さ	述べ語数
1. Philippe Poutou（反資本主義新党）	4人	57歳	男性	2024年	10分	2940語
2. Jean-Luc Mélenchon（不服従のフランス）	1人	72歳	男性	2024年	10分	2071語
3. Fabien Roussel（フランス共産党）	3人	55歳	男性	2024年	10分	2187語
4. Olivier Faure（社会党）	1人	56歳	男性	2024年	10分	2480語
5. Yaël Braun-Pivet（再生、国民議会議長）	3人	53歳	女性	2024年	10分	2215語
6. Elisabeth Borne（再生、元首相）	1人	63歳	女性	2024年	10分	1921語
7. Gabriel Attal（再生、元首相）	3人	35歳	男性	2024年	10分	2608語
8. Gérald Darmanin（再生、元国務大臣）	1人	41歳	男性	2024年	10分	2318語
9. Michel Barnier（再生、首相）	1人	73歳	男性	2024年	10分	2347語
10. Eric Ciotti（共和国のための右翼連合）	1人	58歳	男性	2024年	10分	2082語
11. Marine Le Pen（国民連合）	1人	56歳	女性	2024年	10分	2242語
12. Eric Zemmour（再征服）	3人	66歳	男性	2024年	10分	2161語
総合		—	—	—	120分	27572語

2) 研究方法

オリジナリティ

- フォーマル性が異なると「hein」の用法がどう変わるのかについての研究はまだ少ない。
- 非常にフォーマルな発話状況における「hein」の用法についての研究はまだない。

3) コーパス分析の結果

インフォーマルな会話のコーパス

インフォーマルな会話のコーパス

話者	Heinの出現数
1.話者1 (「24h」)	15
2.話者2 (「24h」)	4
3.話者3 (「Repas」)	29
4.話者4 (「Repas」)	20
5.話者5 (「Repas」)	29
6.話者6 (「Repas」)	25
総合	122個のhein (n'est-ce pasはなし)
1万語あたり→ 79.8語	

インフォーマルな会話のコーパス

- インフォーマルな会話に出てくるheinをタイプ別に分類してみた。122個のheinのうち：

- **タイプ1：demande de répétition**（繰り返しのお願いのhein）

⇒ 4 個

(7) hein ? # oui bien sûr # 何？ #うん、もちろん。（話者5）

- **タイプ2：incitation à confirmer**（確認・共感の促し）

⇒ 2 個

(8) c'est meilleur au barbecue hein ? バーベキューの方が美味しいよね？（話者5）

インフォーマルな会話のコーパス

- **タイプ3 : insistance/demande d'attention** (強調・注意の促し)

⇒103個

(9) du coup je suis désolée **hein** だから、ごめんよ。(話者1)

- **タイプ2または3 :**

⇒14個 抑揚などによって、タイプ2またはタイプ3として解釈可能 (声が上げれ上がるほど、タイプ2と捉えやすくなる)

(10) ça pèle hein メチャクチャ寒いよ・メチャクチャ寒いよね。(話者1)

政治家インタビューコーパス (2015～2017年、6人)

2015～2017年の政治家コーパス: Heinの頻度（出現数）

話者	Heinの出現数
1.Nicolas Sarkozy	1
2.Manuel Valls	0
3.François Fillon	0
4.Marine Le Pen	1
5.Marion Maréchal Le Pen	3
6.Ségolène Royal	3
総合	8個のhein（n'est-ce pasはなし）
1万語あたり→5.2語	

⇒全ての用例はタイプ3（強調・注意の促し）に当たる

2015～2017年の政治家コーパス: Heinの頻度（出現数）

- ⇒ 頻度はインフォーマルな会話より低いことが確認できた。
- ⇒ フォーマルな会話でも「hein」は使用されている。
- ⇒ 「n'est-ce pas」を使用している話者は一人もいない。

2015～2017年の政治家コーパス：heinの用例

- **Marion Maréchal Le Pen**

(11) on oublie une chose c'est que les anglais ont quand même le Commonwealth
hein

みんな忘れがちなのは、イギリス人にはコモンウェルスがあるということなんですよ。

- **Marine Le Pen :**

(12) c'est un référendum **hein** # la France # ou # autre chose #

(この選挙は) 国民投票のようなものなんですよ。フランスを選ぶのか、それとも違う何かを選ぶのかということです。

政治家インタビューコーパス (2024年、12人)

2024年の政治家コーパス: Heinの頻度 (出現数)

話者	Heinの出現数
1. Philippe Poutou	13回 (本人9回、インタビュアー4回)
2. Jean-Luc Mélenchon	0
3. Fabien Roussel	1 (本人のみ)
4. Olivier Faure	1 (インタビュアーのみ)
5. Yaël Braun-Pivet	1 (インタビュアーのみ)
6. Elisabeth Borne	3 (本人のみ)
7. Gabriel Attal	3 (本人1回、インタビュアー2回)
8. Gérald Darmanin	1 (本人のみ)
9. Michel Barnier	2 (本人のみ)
10. Eric Ciotti	2 (インタビュアーのみ)
11. Marine Le Pen	3 (本人2回、インタビュアー1回)
12. Eric Zemmour	1 (インタビュアー1回)
総合	31個のhein (n'est-ce pasはなし)
1万語あたり→11.2語	

⇒このコーパスも全ての用例はタイプ3 (強調・注意の促し) に当たる

2024年の政治家コーパス: Heinの頻度（出現数）

- ⇒ 全員ではないが、「hein」を使用している政治家もいる。
- ⇒ インタビュアーも「hein」を使用している。
- ⇒ 「n'est-ce pas」を使用している話者は一人もいない（コーパスがより大きければ出現するかもしれない）。

2024年の政治家コーパス: Heinの用例

政治家のheinの用例

- Philippe Poutou :

(13) En fait ça aurait dû être Villepin le premier ministre **hein**

結局ヴィルパンが首相になるべきだったんですよ。

- Fabien Roussel

(14) je les connais dans ma circonscription # **hein** je sais ce qu'ils ont voté

私の選挙区では彼ら（右翼に投票した有権者）のことを知っていますよ。誰に入れたのか分かっています。

- Michel Barnier

(15) je pense naturellement à la santé et # et je pense aussi au logement **hein** #

医療政策のことを当然考えていますし、そして住宅政策のことも考えていますよ。

まとめ (1)

- インフォーマルな話し言葉では「hein」の頻度が非常に高い（1万語あたり80回程度）
- インフォーマルな話し言葉ではタイプ1「繰り返しのお願いのhein」とタイプ2「確認・共感の促しのhein」は見られるが、タイプ3「強調・注意の促しのhein」の方が多いと考えられる。
- フォーマルな話し言葉でも「hein」は使用されているが、頻度は比較的少ない（1万語あたり5～10回程度）
- フォーマルな話し言葉ではタイプ3「強調・注意の促しのhein」しか現れない。
- 「N'est-ce pas」は3つのコーパスには全く現れない。

まとめ (2)

- ⇒ タイプ3の「hein」はおそらくインフォーマルな表現ではない
- ⇒ タイプ1・2（特にタイプ1）はインフォーマルな話し言葉の特徴である可能性がある。
- ⇒ 「hein」は相手からの返答が欲しい時に使うというイメージはあるかもしれないが、実際には主に自分が言っている情報を強調する、あるいは相手の注意を引くために使用されていると思われる。
- ⇒ 「n'est-ce pas」は「hein」のフォーマルバージョンではない。話し言葉では全く使用されていないか、ほぼ使用されていないといえる。
- ⇒ 「n'est-ce pas」が現れないのは、歴史的な変化かもしれない
(N'est-ce pasの使用がだんだん少なくなっている→ Combettes 2016)

まとめ (3)

⇒ 「hein」はタイプ3が多いので、講演や授業で多く使用されていることが考えられる。

歴史博士の録画(90秒)：

1. c'est plutôt le sujet qui m'a choisi que l'inverse **hein**
2. je vais expliquer tout de suite pourquoi **hein**
3. c'était très naïf **hein**
4. les gens du quartier allaient exhumer des fosses communes # **hein**
5. ces traces vivantes # **hein** du genocide
6. C'est vraiment le choc # affectif enfin l'émotion **hein**

参考文献

- BEECHING Kate (2007), « La co-variation des marqueurs discursifs bon, c'est-à-dire, enfin, hein, quand même, quoi et si vous voulez : une question d'identité ? », *Langue française*, n° 154 (2), 78-93.
- CHANET Catherine (2003), « Fréquence des marqueurs discursifs en français parlé : quelques problèmes de méthodologie », *Recherches sur le français parlé*, n° 18, 85-109.
- COMBETTES Bernard (2016), « La disparition d'un marqueur discursif : le cas de *n'est-ce pas* », *Journal of French Language Studies*, n° 26, 13-28.
- CRIBLE Ludivine, DEGAND Liesbeth (2019), "Domains and Functions: A Two-Dimensional Account of Discourse Markers", *Discours*, n° 24,
- DELOMIER Dominique (1999), « Hein, particule désémantisée ou indice de consensualité ? », dans *Faits de langues, Oral-Écrit : Formes et théories*, n° 13, Mars 1999, 137-140.
- DOSTIE Gaëtane, PUSCH Claude (2007), « Présentation. Les marqueurs discursifs. Sens et variation », *Langue française*, n° 154 (2), 3-12.
- NODA Hiroko (2011a), « Intersubjectivité : modulation et ajustement. Cas des marqueurs discursifs "hein", "quoi", "n'est-ce pas" en français et "darô", "yo", "ne", "yone" en japonais », thèse de doctorat, Université de Franche-Comté.
- NODA Hiroko (2011b), « Emploi de marqueurs discursifs et intersubjectivité : autour de hein », *Les cahiers de praxématique*, n° 56, 77-89.
- VLADIMIRSKA Elena, GRIDINA Jelena, TURLA-PASTARE Daina (2021), « Les marqueurs discursifs du français : un regard croisé sur une catégorie controversée », *Kalbotyra*, n° 74, 268-283.
- ESLO2 コーパス : <http://eslo.huma-num.fr/index.php>

政治家インタビューコーパスの「hein」の用例（2015～2017年）

■ Nicolas Sarkozy :

(1) # pardon **hein** c'est c'est pas pour euh # ne pas répondre mais c'est # c'est une situation très grave #

■ Marine Le Pen :

(2) c'est un référendum **hein** # la France # ou # autre chose #

■ Marion Maréchal Le Pen

(3) on est presque à dire que finalement il faudrait interdire le droit de vote à Alain Juppé **hein** dans ces # dans ces circonstances #

(4) ah bah suis un peu mieux renseignée vous que je pense monsieur Bourdin je # connais bien # le programme du Front National je crois **hein** légèrement #

(5) on oublie une chose c'est que les anglais ont quand même le Commonwealth **hein** donc ils sont loin d'être isolés

■ Ségolène Royal

(6) c'est des su- des questions qui sont euh logiques **hein** y a des étapes quand même dans la dans la vie

(7) quand j'ai commencé le débat parlementaire y avait des oppositions assez féroces **hein** # entre le tout nucléaire euh les anti-nucléaires

(8) parce que le débat quand même ne tombe pas euh tout seul **hein** #

政治家インタビューコーパスの「hein」の用例（2024年）

► Philippe Poutou :

- (1) En fait ça aurait dû être Villepin le premier ministre **hein**
- (2) c'était un terme à lui **hein** le tocard
- (3) bon on a eu une un un épisode électoral # qui était plutôt en- euh enthousiasmant # **hein** une sorte de sursaut un réveil # un dynamisme euh à gauche **hein** je parle **hein**
- (4) dans les manifs de samedi c'était beaucoup des jeunes aussi **hein** #
- (5) depuis qu'ils dirigent depuis qu'ils gouvernent # **hein** c'est les mêmes réponses les mêmes solutions #
- (6) et il y en a beaucoup **hein**
- (7) euh on a bien conscience que le gauche elle est hétérogène en fait **hein** on le voit bien entre le PS # les Verts #
- (8) on sait bien qu'il y a plein de nuances on le voit d'ailleurs # **hein** les disputes des uns et des autres

► Fabien Roussel

- (9) je les connais dans ma circonscription # **hein** je sais ce qu'ils ont voté

政治家インタビューコーパスの「hein」の用例（2024年）

■ Elisabeth Borne

- (10) sans doute il faudra # peu légiférer **hein**
- (11) toutes les campagnes ça appelle à beaucoup d'humilité **hein**
- (12) dix quarante-neuf trois pour faire adopter un budget **hein** je pense qu'il faut que chacun l'ait en tête #

■ Gabriel Attal

- (13) non là vous faites un peu euh # c'est pas un reproche **hein** mais de la politique un peu politicienne euh

■ Gérald Darmanin

- (14) il y en a 25000 par an # en moyenne # il y a eu des pics **hein** jusqu'en 2021 c'était 27000 28000 #

■ Michel Barnier

- (15) je veux simplement que la 5^{ème} république euh # [...] euh fonctionne bien **hein** #
- (16) je pense naturellement à la santé et # et je pense aussi au logement **hein** #

■ Marine Le Pen

- (17) l'article 23 de la Constitution est extrêmement clair **hein** il y a une incompatibilité entre un poste # gouvernemental et l'exercice d'un mandat #
- (18) moi je vois bien arriver le gouvernement technique **hein** # tel que l'Italie # l'a vécu #

政治家インタビューコーパスの「hein」の用例（2024年）

■ GT（インタビュアー、男性）：

(19) et vous l'aviez pas soutenu à l'époque **hein**

■ JH（インタビュアー、女性）：

(20) Philippe Poutou quand vous voyez ce casting éventuel **hein** ce sont des pistes #

(21) euh en en ce moment là encore ce sont que des pistes **hein** prenons euh #

■ BD（インタビュアー、男性）：

(22) j'en cite deux # volontairement **hein** Didier Migaud est arrivé euh place Vendôme ancien euh # député socialiste

(23) alors que certains dans votre camp Gabriel Attal # euh auraient préféré que par exemple la réforme de l'assurance chômage soit # euh repoussée # **hein**

政治家インタビューコーパスの「hein」の用例（2024年）

■ LR（インタビュアー、女性）：

(24) on sent que les hausses d'impôts sont loin de faire euh consensus dans votre propre camp politique **hein**

■ OT（インタビュアー、男性）：

(25) vous avez annoncé de nouvelles dépenses **hein** sur le pouvoir d'achat #

■ ADM（インタビュアー、女性）：

(26) il a toujours refusé **hein** # de de s'associer avec le RN contrairement à vous #

(27) Michel Barnier lui-même l'a demandé **hein** il a demandé à avoir plus d'informations #

■ NL（インタビュアー、女性）：

(28) vous évoquez la stabilité pendant les JO les jeux olympiques c'est deux mois **hein** Marine Le Pen c'est long #

■ SD（インタビュアー、男性）：

(29) EZ : ah sur ce sur ce plan-là oui # SD : pas sur tout **hein** #

使用データ

- Youtubeの歴史のチャンネルでインタビューされている専門家。
- チャンネルは「Nota Bonus」（登録者数36.8万人）と「Rivenzi」（登録者数23.6万人）
- ライブまたはリプレイで観られる動画。
- 週に一回ぐらい長め（2時間程度）の動画をアップロードしている。
- 最近の動画の中で、自動字幕で「hein」が多そうな動画を4選び、それぞれ「hein」がよく出てくる10分間を文字化し分析した。

使用データ

	チャンネル	専門家の名前	テーマ	関係性	形式	分析した箇所の長さ
1	Nota Bonus	Laurent Warlouzet パリソルボンヌ大学の教授	UEの誕生	Tuで話している	オンライン	10分 (41'00~51'00)
2	Nota Bonus	Philippe Pelaez 英語のアグレガシオン、小説家	Kennedy家のストーリー	Tuで話している	オンライン	10分 (1'20'00~1'30'00)
3	Rivenzi	Hélène Dumas 歴史の博士 (EHESS)	ルワンダ虐殺	Vousで話している	オンライン	10分 (21'00~31'00)
4	Rivenzi	Barry's Photography 写真家、歴史の愛好家	リエナクト (歴史の再演)	Tuで話している 親密な関係	対面	10分 (59'00~1'09'00)

Heinについて何を調べるのか

研究設問：専門家の発話の中で使用されるHeinにどのような特徴があるのか？

→長めのインタビューで自分の専門分野について話している人がheinをよく使っているのではないかと思い、分析することにした。

→本研究で調べたこと：

- Heinの頻度
- Heinの機能
- Heinの前後のポーズの有無
- Heinの直後に出る語彙
- HeinとHein直前の音節のイントネーションパターン

Heinの頻度

- まず、Heinの出現数を見てみよう。

	専門家の名前	テーマ	Heinの数
1	Laurent Warlouzet パリソルボンヌ大学の教授	UEの誕生	14個
2	Philippe Pelaez 英語のアグレガシオン、小説家	Kennedy家のストーリー	25個
3	Hélène Dumas 歴史の博士（EHESS）	ルワンダ虐殺	29個
4	Barry's Photography 写真家、歴史の愛好家	リエナクト（歴史の再演）	18個
合計：40分で86個のhein			

Heinの頻度と話題・インタビューアーとの関係

- Heinを多く使っている話者は最もデリケートな話題（ルワンダ虐殺）を話している話者です。しかも唯一インタビューアとVous（「丁寧語」）で話している話者でもある。
- Heinが本当にインフォーマルな談話標識であれば、親密な関係になればなるほど、出現数が多いと予測できるが、データの結果は反対のことになっている。
- Heinが本当にインフォーマルな談話標識であれば、デリケートの話題になればなるほど数が少なると予測できるが、それもデータで証明できない。
- つまり、このコーパスで使用されているheinはおそらくネイティブスピーカーから見れば「インフォーマルな話し方」という評価にはならないと思える。
- Heinを多く使うかどうかはインフォーマルな話し方のマーカーというよりも、何かを説明する時に多めに使う話者とそうでない話者、つまり個人の説明の仕方の好みであると考えられる。

ポーズ（休止）：

- Heinの左側・右側にポーズが現れるのか？
→Heinは文末で言う談話標識というイメージが強いが、実際のデータを見てどうなるのか？

ポーズ（休止）：

		Heinの数
hein #	右にポーズ	25個 (29%)
# hein	左にポーズ	21個 (24%)
# hein #	左右にポーズ	6個 (7%)
hein	ポーズなし	34個 (40%)

ポーズ（休止）：

- まず4割のheinはポーズがなかった。
- 右にポーズを伴うheinと左にポーズを伴うheinはほぼ同じ数である（24％対29％）
- 両側にポーズを伴うheinは多くないが観察できる。
 - インフォーマルな会話で感情などを示す時に現れるheinは左ではなく右にポーズが来ることが多い。
 - このコーパスでheinの左にポーズが来ることが多いが、それはdiscours explicatifの一つの特徴ではないかと考えられる。

ポーズ（休止）：

- 話者によって違いが現れるのか？

	hein # 右にポーズ	# hein 左にポーズ	# hein # 左右にポーズ	Hein ポーズなし
話者1	1 (7%)	6 (43%)	1 (7%)	6 (43%)
話者2	9 (36%)	7 (28%)	0 (0%)	9 (36%)
話者3	3 (10%)	8 (28%)	5 (17%)	13 (45%)
話者4	12 (67%)	0	0	6 (33%)

ポーズ（休止）：

- 話者によって違いが現れるのか？
→ 大きな違いが観察できる。
- 話者4（写真家）はインタビューアーの友達・知り合いであり、ふたりで動画などを見ながら冗談を交えて話している。その話者4は「**hein #**」のケースが多い。
- 話者1（教授・研究者）と話者3（研究者）は反対に「**hein #**」が非常に少なく、「**# hein**」の割合が目立つ。
- 話2（小説家）の 1 hein は上の 2 つのグループの中間。

ポーズ（休止）：

- 「**hein #**」のパターンはおそらくインフォーマル・親密な関係の場合に多く現れ、説明というよりも感情を表す時によく使うパターンであると考えられる。
- 反対に、1人で長い間話してみんなに複雑な内容を伝えようとする時、又それをすることに慣れている話者（教授、研究者）は「**# hein**」が多い。
- 「**hein #**」はhein de proximité（親近感のhein）、
「**# hein**」はhein de cohérence logique du discours（発話内ロジックの一貫性のhein）と解釈できる。

ポーズ（休止）：

- 「**hein #**」と「**# hein**」の例文で確認してみよう。

ポーズ（休止）：

- 話者4はインタビュアーと「歴史の再演」のイベントの動画を見ながらリアクションしているば面で「**hein #**」が多く出てくる：

*bizarre **hein** #*

（不思議だね！）

*ouais y a du monde **hein** #*

（人が多いね！）

*(c'est) un peu la folie quand même **hein** #*

（いやでも、とんでもないイベントだね）

ポーズ（休止）：

- 「# **hein**」（heinの左にポーズ）の用例を見ると、どちらかと言えば、感情や強調というよりも、話者が発話のcohérence logique du discours（発話内ロジックの一貫性）を意識して使用しているのではないかと思える。
- 左の節と右の節の関係を分析すると、右の節が左の節のajout（付け足し）、précision（詳細の説明）、reformulation（言い換え）に当たる場合が多い。

ポーズ（休止）：

付け足しの例

*le 18 mars 44 il dit il faudra organiser une sorte de
groupement occidental # **hein** euh voilà #
principalement économique donc #*

（1944年3月18日に、彼（ドゴール）は西洋の団体を構成する必要があると述べている。そういうことです。主に経済のための構成ですね。）

ポーズ（休止）：

詳細を説明するときの例：

*c'est quand même lui # qui est à la tête de de la
firme Krups # hein qui fait des qui fait qui fait des
armes **hein** euh # pour les Allemands*

（Krupps社の社長は彼なんですよ。武器をつくる企業
ですね # ドイツ軍のために。）

（2つ目のheinは「fait des armes」の強調と解釈で
きる）

ポーズ（休止）：

言い換えの例：

*et De Gaulle lui c'est l'Europe # euh des états #
hein l'Europe intergouvernementale #*

（そしてドゴールは個々の国から構成されるUE、つまり政府間組織としてのUE（を応援している）。）

Heinの後の語彙：

- Heinの後ろに現れる語彙を分析すると、因果関係・逆説表現を表す語彙が多い：

Parce que (6回)、Donc (6回)、Mais (4回)
Puisque (2回)、Et (1回)、Et donc (1回)、
Pour (1回)

→合わせて21の因果関係・逆説表現が見つかる。

→やはり多くのheinはcohérence logique du discours (発話内ロジックの一貫性) であることが後ろに来る語彙を見て分かる

Heinの後の語彙：

- また、heinの後ろに関係代名詞が来ることも多い：
Qui（10回）、Que・Qu'（2回）、Où（1回）、Avec qui（1回）
→合わせて14個の関係代名詞が見つかる
→「ajout」、「précision」のheinの用法があるという解釈をサポートする結果になっている。
→これも、一応発話内ロジックの一貫性を維持するために使われるheinと解釈できる。

Heinのイントネーション

- 動画 + Praatを使用し、heinの高さとheinの前の2音節の高さを分析した。
- Hzを見ながら、その話者の発話の中で低い（L）、中（M）、高い（H）に分けて分析を試みた。

Heinのイントネーション

- Heinの高さを判断する際に、少し困った。なぜなら、heinは一音節なのに、急に上昇することが多い。母音の始まりと終わりが同じ高さではないことがよく関節できる。
- 例えば、M（中）から始まりH（高い）周波数で終わることが多い。
- あるいはL（低い）から始まりM（中）で終わることが多い。

Heinのイントネーション

- 激しく上昇するheinを数えたところ
 - Mから始まりHで終わるheinが 26個あった。
 - Lから始まりMで終わるheinが 3 個あった。
- Heinの前の 2 音節の高さとheinの高さを見てみると、次のようなパターンが最も多く表れるパターンである（22回）：

M

前々の音節
の高さ

L

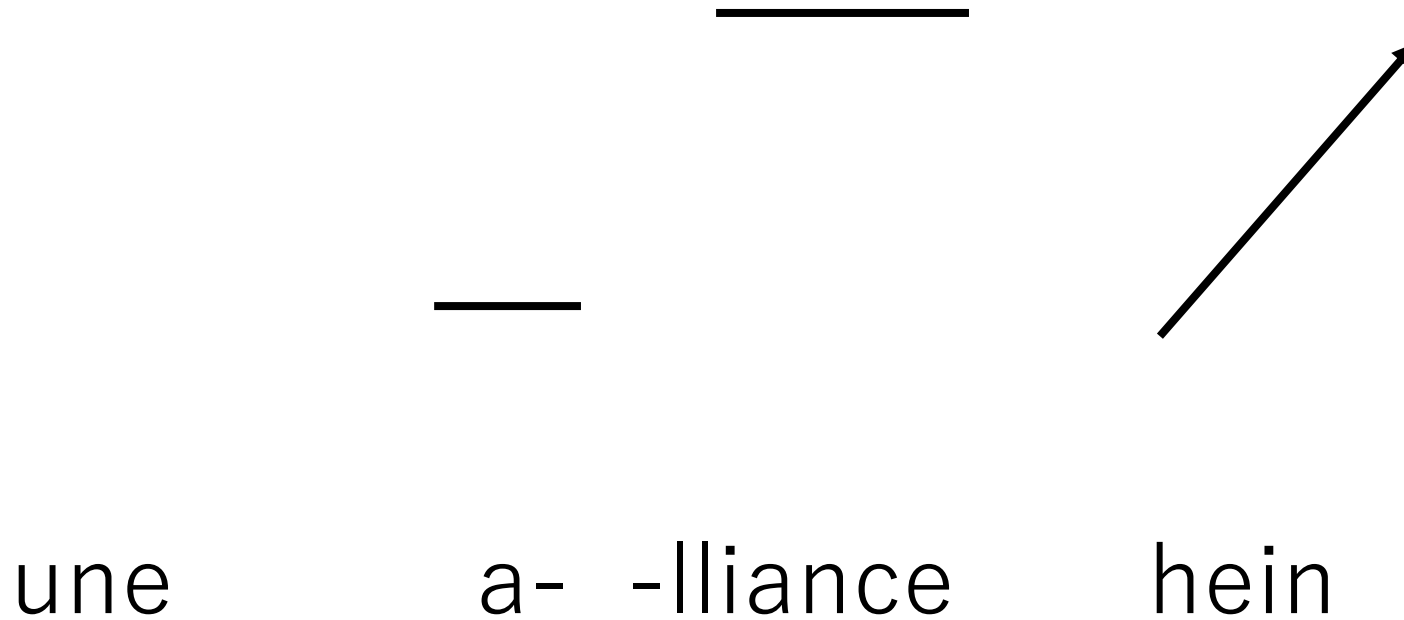
前の音節
の高さ

ML

Hein
の高さ

Heinのイントネーション

- つまり、次のようなパターンになる：



Heinのイントネーション

Heinだけの高さは次のような結果になる：

- L：21個
- LM：4個
- M：23個
- MH：26個
- H：12個

→Heinの高さは特に決まっていはいない

Heinのイントネーション

「# Hein」の絞る面白い傾向がみられる：

- L：8個
- LM：2個
- M：9個
- MH：2個
- H：0個

→左にポーズがあれば、MHまたはHが非常に少ない。LかMになる可能性が非常に高い。「説明を続けますよ」という意味で使われるheinにLかMのイントネーションが多く表れるかもしれません。

Heinのイントネーション

前の2つの音節 + heinのイントネーションを分析すると、86個のheinで様々なパターンが出てくるが、最も多く観察できたのは：

- M-H-H (7回)
- M-H-M (10回)
- M-H-MH (22回)
- M-L-M (9回)
- M-L-L (11回)

→最後のパターンだけ声の高さがはっきりと下がる。
ポーズの後のheinで特に多くみられるパターン

まとめ

- データがまた少ないので、確認する必要がある仮設にとどまるが、次のことが見えてきた：
- 40分間でheinが86回も発音されたので、頻度がかなり高いといえる。
- 比較的インフォーマルな状況・親密な関係だからと言ってheinがよく表れるわけでもない。反対に最もデリケートな話題を扱っている話者がheinを多く使用している。
- 「**hein #**」はhein de proximité（親近感のhein）、「**# hein**」はhein de cohérence logique du discours（発話内ロジックの一貫性のhein）と考えられる。

まとめ

- 右の節が左の節のajout（付け足し）, précision（詳細の説明）, reformulation（言い換え）に当たる場合が多い。
- Heinの右側に因果関係・逆説表現がくることが多い（86回の内21回）
- Heinの右側に関係代名詞がくることが多い（86回の内14回）
- イントネーションは「M-H-MH」と、heinが急に上昇するパターンが多く観察できた。

ご清聴ありがとうございました！